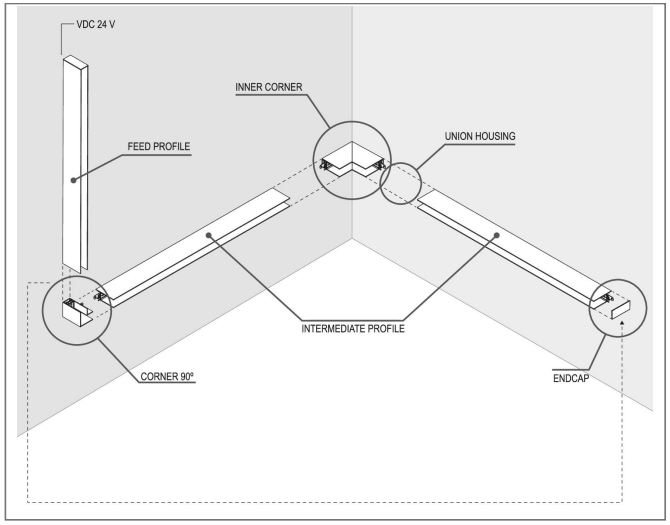
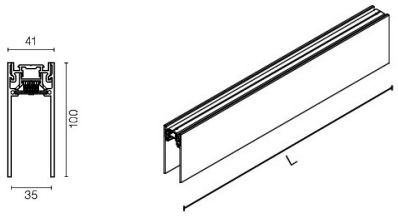
THE RUNNING MANET 2.0 SURFACE

DESIGNED BY FLOS ARCHITECTURAL

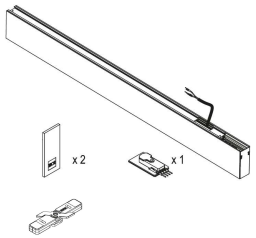


Feed Unit Profiles / Intermediate Profiles

L : 1m / 1.5m / 2m



Feed Unit Profiles

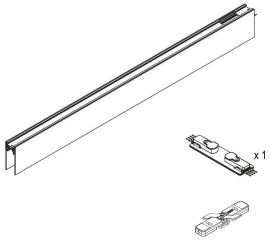


■ 06.1600.14
□ 06.1600.40
L : 1000 mm

■ 06.1601.14
□ 06.1601.40
L : 1500 mm

■ 06.1602.14
□ 06.1602.40
L : 2000 mm

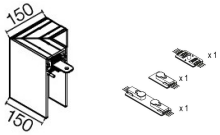
Intermediate Profiles



■ 06.1605.14
□ 06.1605.40
L : 1000 mm

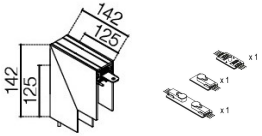
■ 06.1606.14
□ 06.1606.40
L : 1500 mm

■ 06.1607.14
□ 06.1607.40
L : 2000 mm



90° Corner.

■ 06.1610.14
□ 06.1610.40



Inner corner.

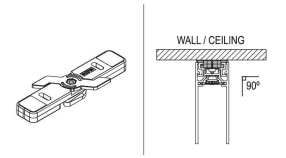
■ 06.1612.14
□ 06.1612.40

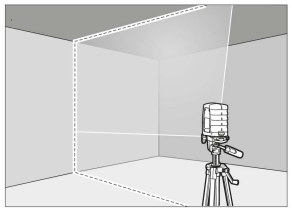
End caps

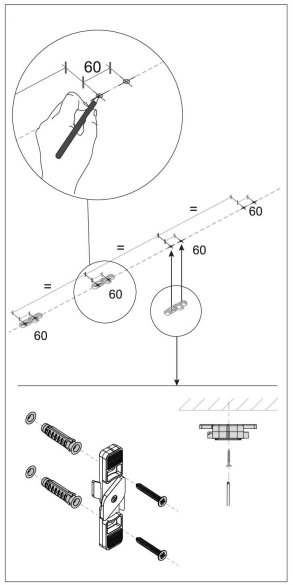
■ 08.8887.14A
□ 08.8887.40A

1. A LUMINAIRE INSTALLATION

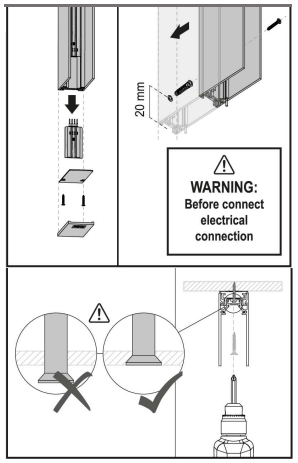
KIT WALL INSTALLATION



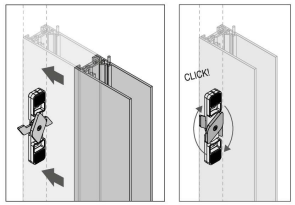




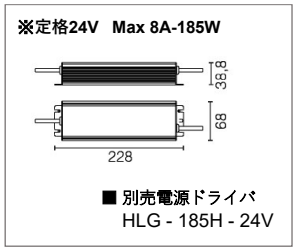
2.



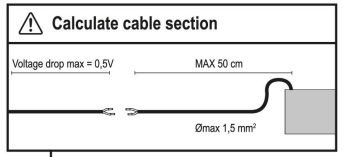
3.

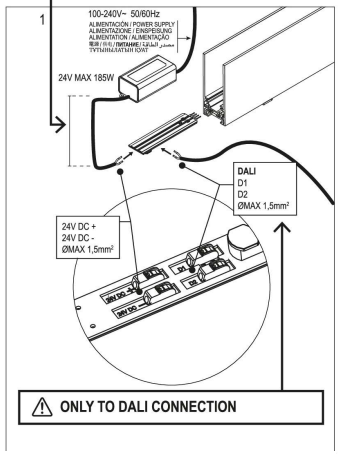


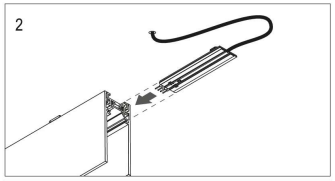
1. B ELECTRICAL CONNECTION

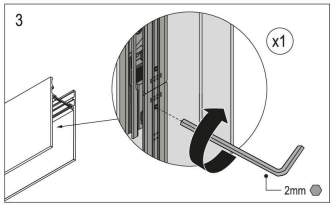


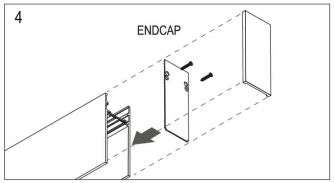
FEED PROFILE











■ 施工方法

1. 設置する直線上に同間隔で60mmピッチの墨出しをした後、取付具を取り付けて下さい。
2. 壁付け設置のみの場合は、落下防止の為に直接、ネジ止めをして下さい。 ※ネジ頭が出ないように施工して下さい。
3. 本体Profilesを取付具に付け、取付具のレバーを回して固定して下さい。

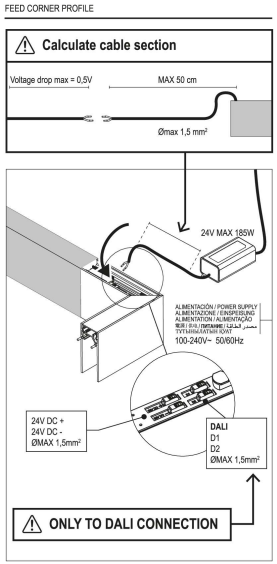
■ 給電方法

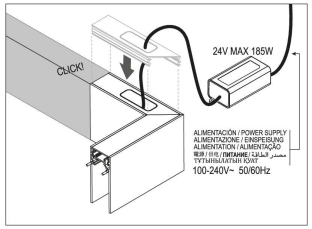
1. 給電本体 Feed Unit Profiles を24V- Max 8A-185Wの電源ドライバと接続して下さい。

※ DALI信号制御調光の場合は、DALI信号線をDALI専用端子に接続して下さい。

※ 給電を本体 Corner からする場合は、本誌 4 ページ参照。

■ 本体Profiles連結方法 → 本誌 4 ページへ





⚠ CORNER:
NO CUT
PROFILE

※本体Corner は
カットしないで下さい。

■ 90° Cornet / Inner corner からの給電方法

1 . 本体Cornerの給電口カバーを開けて下さい。

2 . 給電口カバーの中心をノックアウトして下さい。

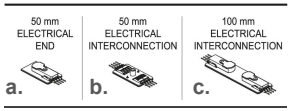
※配線時の開口になります。

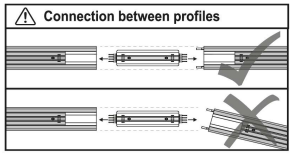
3 . 本体Cornerを 24V- Max 8A-185Wの電源ドライバと接続して下さい。

※DALI信号制御調光の場合は、
別途DALI信号線をDALI専用端子に接続して下さい。

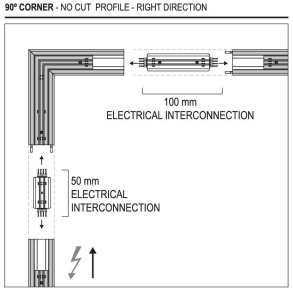
4 . 最後に給電カバーをつけて下さい。

1. ELECTRICAL INTERCONNECTION

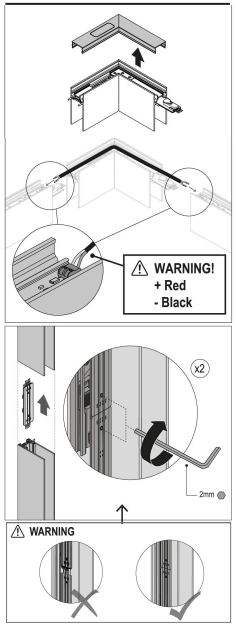




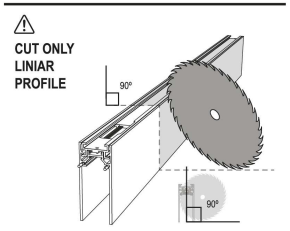
2. NO CUT PROFILE



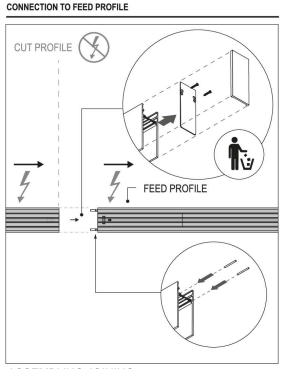
3. ASSEMBLING JOINING



4. CUT PROFILE



CONNECTION TO FEED PROFILE



■ 本体Profiles連結方法

1. 連結パーツは3種類 (a.ｴﾝﾄﾞ給電 / b .連結給電(小) / c.連結給電)

2. 本体Profilesに合わせて 連結パーツ を組み合わせて下さい。

3. 本体Cornerはカバーを開けてから連結してください。
連結パーツ同士は隙間なく、連結して下さい。六角ドライバで緩めるとスライド調整できます。

4.本体Profilesを任意の長さに短くする場合は切断面は90° 直角に保ちカットして下さい。
※切断面で給電も遮断されます。さらに連結する場合は、新たに給電して下さい。

FLOS

日本フロス株式会社
03-3582-1468
http://Japan.flos.com/

取扱説明書

保管用

お客様へ

このたびは、FLOSの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。
ご使用の前によくお読みの上、正しく安全にお使いください。この取扱説明書は大切に保管してください。
●電気工事は電気工事店（有資格者におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。）

安全上のご注意　必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

・誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠ 警告	死亡や重症を負うおそれがある内容です。
⚠ 注意	障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。

・本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

	してはいけない内容です
	実行しなくてはならない内容です

取付時のご注意

⚠ 警 告

◇取付方法をご覧になり、電気工事が必要な場合には、電気工事店（有資格者）に依頼する
落下、火災の原因となります。

◇風呂場等の湿気や水気の多い場所や屋外には取 付ない
感電・火災の原因となります。

◇取付時には、必ず電源を切る
感電、ショート、火傷のおそれがあります。

◇器具を改造したり、部品交換をしない
感電、火災のおそれがあります。

◇補強のあるところに確実に取り付ける
落下、火災の原因となります。

◇器具にカーテン等燃えやすいものが触れないようにする
火災の原因となります。

◇定格電圧以外で使用しない
感電、火災の原因となります。

◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切る
異常事態が収まったことを確認し、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注 意

◇クロス等の接着材が十分乾燥してから器具を取り付ける
メッキや塗装等の変色やさびの原因となります。

◇グローブ、セードおよびランプ等の取付は、両手で静かに扱い、確実に行う
器具落下によるけがの原因となります。

使用時のご注意

⚠ 警 告

◇ランプの交換や器具のお手入れの際は電源を切る
感電の原因となります。

◇器具を布、紙等で覆ったり、揮発性物質に近づけない
火災の原因となります。

◇器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしない
器具落下によるけがの原因となります。

◇異常時（煙がでたり変な臭いがする等）には、速やかに電源プラグを切る
異常事態が収まったことを確認し、お買上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注 意

◇器具のすきまに、異物を差し込まない
感電、火災の原因となります。

◇器具に水をかけたり、水につけて洗わない
感電、火災の原因となります。

◇器具の下に温度の高くなる物（ストーブ、ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない
感電、火災の原因となります。

◇調光器に対応していない器具は、外部調光器を使用しない
火災の原因となります。

◇器具に殺虫剤などをかけかたり、シンナーなどで拭かない
器具の変形や短寿命の原因になります。

◇この器具は、常温（5℃～30℃）で使用する
感電、火災、短寿命の原因となります。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（1年に1回以上）清掃,点検をする
・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
発火や火災の原因となります。

◇照明器具には寿命があります。およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。必ず点検・交換をする
点検せずに長時間使い使い続けると感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。